

議題 5 コミュニティバス運行事業の評価について

令和 6 年 3 月に「合志市地域公共交通計画」を策定し、コミュニティバスのあり方や方向性を明確にするため「コミュニティバス運行指針・指標」を設定しております。

当該計画期間（令和 6 年度）においては、下記の指標・指針に基づきコミュニティバス運行事業の評価を行いました。

●令和 6 年度コミュニティバス運行事業評価

	指 標	R 6 実績値	R 6 目標値	評価	要因等
1	コミュニティ交通の利用者数	R 6 88,375人	88,200人	達成	目標値を上回る利用者数となった。今後、さらなる利用者増のため利便増進を図る。
2	コミュニティ交通の 収支率	R 6 9.0%	9.2%	未達成	概ね目標値に近い実績となった。利用者増に伴う収入増加はあったものの、運行経費の増加、半額バスの補填及びバスロケーションシステム使用料支出により委託料増加したため、前年度と同等の収支率にとどまった。
3	公共交通を利用している市民の割合 （週 1 回以上）	R 6 4.7%	4.9%	未達成	概ね目標値に近い実績となった。圏域で行ったバス電車無料の日や運転免許自主返納者への無料券の配付の他、市広報やHPでの情報発信等、新規利用者の掘り起こしを行った。
4	乗り継ぎが円滑にできている市民の割合	R 6 40.1%	44.0%	未達成	令和 2 年の路線再編から 4 年経過し、乗り継ぎが浸透してきたという意見もある。一方、渋滞によるバスの遅延や乗り継ぎの待ち時間等利便性の面で乗り継ぎが活用できていない現状である。
5	主要な駅・バス停の乗降者数	R 6 御代志 11,824人 R 6 アンビー熊本 26,542人	御代志 13,700人 アンビー熊本 32,000人	未達成	レターバス中央ルートを中心に全体の利用者数は伸びたものの、主要 2 箇所での数字の伸びはなかった。他の地区に商業施設ができたことなどが要因と考えられる。
6	レターバスの遅れ時間（南ルート） ※バスロケーションシステムにより集計した終点での平均遅延時間	R 6 7分17秒	4分以内	未達成	人口の増加や商業施設の出店、半導体関連企業の進出に伴い慢性的な渋滞が続いており、コミュニティ交通の遅れが発生している。
7	市民 1 人当たりのコミュニティ交通運行委託料	R 6 1,926円／人	1,780円／人	未達成	利用者は増加したものの、運行経費の増加、半額バスの補填及びバスロケーションシステム使用料支出により委託料増加となった。

●令和7年度の指標について

令和6年3月に「合志市地域公共交通計画」を策定し、成果指標を新たに定めております。(地域公共交通計画P78,79)
目標値達成のため、路線再編(運行形態の見直し、運行ルートの見直し等)を含めた検討を実施します。

	指 標	直近実績値	R7 R8 R9	目標値 目標値 目標値	R10目標値
1	コミュニティ交通の利用者数	88,375人 (R6年度)	R7 R8 R9	89,400人 90,600人 91,800人	93,000人
2	コミュニティ交通の収支率	9.00% (R6年度)	R7 R8 R9	9.4% 9.6% 9.8%	10.0%
3	公共交通を利用している市民の割合(週に1回以上)	4.70% (R6年度)	R7 R8 R9	5.1% 5.3% 5.4%	5.5%
4	乗り継ぎが円滑にできている市民の割合	40.10% (R6年度)	R7 R8 R9	48.0% 52.0% 56.0%	60.0%
5	主要な駅・バス停の乗降者数	R6御代志 11,824人	R7	御代志 14,900人	御代志 18,600人 アンビー熊本 38,000人
6		R6アンビー熊本 26,542人 (R6年度)	R8 R9	アンビー熊本 33,500人 御代志 16,400人 アンビー熊本 35,000人 御代志 17,500人 アンビー熊本 36,500人	
7	レターバスの遅れ時間(南ルート) ※バスロケーションシステムにより集計した終点での平均遅延時間	R6 7分17秒 (R6年度)	R7 R8 R9	4分以内 4分以内 4分以内	4分以内
8	市民1人当たりのコミュニティバス等の運行委託料	1,926円/人 (R6年度)	R7 R8 R9	1,760円/人 1,740円/人 1,720円/人	1,700円/人